

第65回

日本太鼓全国講習会



岩手山

期 日	2019年6月29日（土）・30日（日）
会 場	岩手県・八幡平市 松尾コミュニティセンター
主 催	 [公財] 日本太鼓財団 NIPPON TAIKO FOUNDATION
主 管	東北太鼓連合、日本太鼓財団岩手県支部
後 援	文化庁、岩手県、岩手県教育委員会、八幡平市、 八幡平市教育委員会、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

会 長 松 本 英 昭

公益財団法人日本太鼓財団では、現在 41 都道府県に 45 支部を設け、加盟団体数約 700 団体、会員総数約 19,000 人を数えております。資格認定制度に基づく公認指導員、技術認定員の総数もそれぞれ約 250 名、約 12,400 名と着実に増えております。

今年 3 月には福島県郡山市において、次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを目的に「第 21 回日本太鼓ジュニアコンクール」を開催いたしました。国内外の予選にはブラジル、台湾の海外チームを含め、509 団体 5,180 名が出場、本選では全 61 団体が日頃の練習の成果を競い合いました。その結果、福岡県の「和太鼓たぎり」が 2017 年に続き 2 度目の優勝を果たしました。この大会の様子はインターネット配信により、全世界に中継されました。

今年度の主な事業といたしましては、8 月に東京都文京区で大学生たちの若さ溢れる演奏が見所である「第 4 回大学太鼓フェスティバル」、10 月に岡山県倉敷市で全国各地の障害者の太鼓団体が演奏を披露する「第 21 回日本太鼓全国障害者大会」、新潟県上越市で台湾並びに全国各地から集った公募団体を含む 32 団体が出演する「第 34 回国民文化祭・にいがた 2019『太鼓の祭典』」、11 月には伝統文化が息づく東京浅草の地で各団体がスカイツリーをバックに特色ある演奏を披露する「第 3 回浅草太鼓祭」、石川県輪島市で味わい深い演奏が醍醐味となる「第 16 回日本太鼓シニアコンクール」の開催を予定しています。

日本の太鼓は、老若男女、障害の有無に関わらず、また国籍を問わず多くの方々に愛好されております。このように日本太鼓が脚光を浴びるなか、岩手県八幡平市において「第 65 回日本太鼓全国講習会」を開催できますことは、誠に喜ばしいことであります。この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行うものです。参加される皆様には、一流講師の指導のもとで、技術の習得は勿論、太鼓の歴史や礼節を学びとっていただきたいと思います。併せて、日本太鼓を通じ全国の仲間と交流を図り、友好を深め、それぞれの思い出に残る講習会となりますことを期待いたします。

最後に、当財団に多大なご支援をいただいております日本財団並びにボートレース関係者、そして本講習会の開催にあたり、ご後援、ご協力をいただきました文化庁、岩手県、岩手県教育委員会、八幡平市、八幡平市教育委員会をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の東北太鼓連合、日本太鼓財団岩手県支部の皆様に心からお礼を申し上げます。



東北太鼓連合

会 長 齋 藤 通 夫

この度、「第 65 回日本太鼓全国講習会」を東北は岩手県八幡平市で開催できますことに心より感謝申し上げますと共に、こうして全国から多数の受講生の皆様をお迎えできますことを大変嬉しく思います。ここに東北太鼓連合、東北各支部を代表し、心から歓迎いたします。

ご存知の通り、東日本大震災におきましては、岩手県もとても大きな被害を受け、太鼓の仲間達も数多く被災しました。その中で、公益財団法人日本太鼓財団をはじめ、全国の多数の太鼓団体の皆様から心温まるご支援を賜りました事は、活動を断念せざるを得なくなった数多くの仲間達にとって、再開に向けてどれだけの大きな励ましになったことかと、あらためて御礼申し上げます。

東北太鼓連合を結成して 7 年、東北の太鼓文化復興を旗印に「東北太鼓ジュニアコンクール」「東北太鼓ジュニア・指導者講習会」を柱に、公益財団法人日本太鼓財団並びに全九州太鼓連合のご指導を賜りながら、様々な事業を実施できるまでになりました。

このような中、全国からの受講生の皆様をお迎えして東北岩手県で「全国講習会」を盛大に開催し、日本太鼓を愛する仲間達と交流・親睦を深める事ができるのは願ってもない事です。

結びに、本講習会を開催するにあたりご支援いただきました文化庁、岩手県、岩手県教育委員会、八幡平市、八幡平市教育委員会、日本財団など多数の関係団体の皆様に感謝と御礼を申し上げ、歓迎のあいさつとさせていただきます。



日本太鼓財団 岩手県支部

支部長 及 川 賢 一

公益財団法人日本太鼓財団主催の「第 65 回日本太鼓全国講習会」が、岩手県八幡平市で開催されますことは岩手県支部として大変光栄なことであり、本県にお越し下さいました受講生の皆様方には全員一同、心より歓迎を申し上げます。

東日本大震災から 8 年が過ぎましたが、公益財団法人日本太鼓財団をはじめとして全国の皆様からのご支援と励ましを受け、岩手県支部は元気に活動しているところであり、皆様方にはここで改めて感謝を申し上げるところであります。

本講習会の会場でありますここ八幡平市は岩手を代表する雄大な岩手山の麓に位置し、自然豊かで年間を通しての観光や温泉も楽しめるリゾート地でもあり、講習会場の松尾コミュニティセンターは静かで穏やかな場所にあり、日本太鼓の講習会場にはとても適しているところであると思います。

受講生の皆様には、講習を通して技術向上はもとより太鼓を愛するもの同士の親睦と交流も深めて頂きながら実り多い講習会になりますよう心からお祈り申し上げます。

結びに、本講習会の開催にあたり、ご後援、ご支援を賜りました文化庁、岩手県、岩手県教育委員会、八幡平市、八幡平市教育委員会、日本財団の皆様とご指導を賜ります講師の皆様、ご協力を頂きました東北太鼓連合の皆様方に感謝と御礼を申し上げ、ご挨拶いたします。

第65回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を促し、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2019年 6月 29日(土) 11:00(受付開始 9:30)
30日(日) 12:15 講習会終了
*専門講座を受講された方は、講話「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」(浅野昭利氏)を13:30より受講後、14:30頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:15より実施します。
3. 講習会場 八幡平市 松尾コミュニティセンター (岩手県八幡平市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 東北太鼓連合、日本太鼓財団岩手県支部
6. 後援 文化庁、岩手県、岩手県教育委員会、八幡市、八幡市教育委員会、日本財団
7. 講習内容
 - (1) 総合指導 古屋 邦夫氏 (財団技術委員長)
 - (2) 専門講座 御諏訪太鼓講座 (複式単打法) 松 枝 明 美氏 (長野県)
大江戸助六太鼓講座 (単式複打法) 小 林 正 道氏 (東京都)
締太鼓講座 (単式単打法) 渡 辺 洋 一氏 (東京都)
専門講座講話 浅 野 昭 利氏 (石川県)
 - (3) 基本講座 3級基本講座 安 江 信 寿氏 (石川県)
4級基本講座 安 藤 王 子氏 (岐阜県)
5級基本講座 (初心者講座) 川 口 亜 香氏 (岐阜県)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講者数 約200名
10. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行って下さい。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参して下さい。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参して下さい。
カシバチ 太さ 7.5分～8.0分 長さ 1尺3寸～1尺4寸
太さ 6.0分～6.5分 長さ 1尺3寸～1尺4寸
*専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

11. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
寝タバコは絶対に禁止します。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

12. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を、講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

13. 技術検定 <受検希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受検資格並びに方法

○1 級技術検定

2 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 3 回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,400～1,600 字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○2 級技術検定

3 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 2 回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（600～800 字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2 級技術検定において全打法（単式单打・単式複打・複式单打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2 級最終検定の論文は、400 字詰め原稿用紙を使用して下さい。（パソコンで作成の場合、マス目付き原稿用紙に設定して下さい。）

○3 級技術検定 4 級技術認定員のみ受検できます。

○4 級技術検定 5 級技術認定員のみ受検できます。

○5 級技術検定 10 才以上であれば初心者を含めどなたでも受検できます。

（2020 年 4 月 1 日までに 10 才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律 2,000 円、講習内検定料は一律 5,000 円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1 級認定料 20,000 円、 2 級認定料 10,000 円、 3 級認定料 8,000 円、

4 級認定料 5,000 円、 5 級認定料 3,000 円

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受検方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、売店でお求め下さい。

第65回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2019年6月29日(土)

時 間	進 行	松尾コミュニティセンター	外部施設
09:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。	ホール	
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
09:40	*講習内検定者打合せ会(基本講座講師・講習内検定参加者)		
11:00	開会式 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 塩 見 和 子 理事長 東北太鼓連合 齋 藤 通 夫 会長 日本太鼓財団岩手県支部 及 川 賢 一 支部長 来賓祝辞 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞	体育館	
	講師模範演奏 オリエンテーション 記念写真(講座別)		
12:00	昼食・休憩 *昼食後、各会場へ移動	各会場	
13:00	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏 御諏訪太鼓講座 講師:松 枝 明 美 氏 大江戸助六太鼓講座 講師:小 林 正 道 氏 締太鼓講座 講師:渡 辺 洋 一 氏 3級基本講座 講師:安 江 信 寿 氏 4級基本講座 講師:安 藤 王 子 氏 5級基本講座 講師:川 口 亜 香 氏		
18:00	講習終了 講習内検定者反省会		
19:00	夕食・入浴 消灯・就寝		
備考	宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2019年6月30日（日）

時 間	進 行	松尾コミュニティセンター	外部施設
	起床 朝食 片づけ ＊荷物は各講習会場に持参		
8：45	朝の集い(体操用に運動着を着用のこと)	各会場	
9：00	総合指導 講師：古 屋 邦 夫 氏		
	御諏訪太鼓講座 講師：松 枝 明 美 氏		
	大江戸助六太鼓講座 講師：小 林 正 道 氏		
	締太鼓講座 講師：渡 辺 洋 一 氏		
	3級基本講座 講師：安 江 信 寿 氏		
	4級基本講座 講師：安 藤 王 子 氏		
	5級基本講座 講師：川 口 亜 香 氏		
11：00	講習終了 成果発表会準備	移動・準備	
11：15	専門講座成果発表会		
11：45	閉会式 あいさつ (公財)日本太鼓財団 大 澤 和 彦 常務理事 日本太鼓財団岩手県支部	体育館	
12：15	昼食・休憩	各会場	
13：00	専門講座成績発表		
13：15	専門講座講話：「未来に伝えたい太鼓の木と皮の話」 講師：浅 野 昭 利 氏		

<以降、検定受検者のみ>

13：15	検定試験（筆記） 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検		
	検定試験（実技） 4級→3級 終了次第、学科試験を受検		
	5級		
	受講待機場所：		
15：00 (予定)	成績発表 (全員) ＊合格者は手続き終了後解散	体育館	
15：30 (予定)	終了		

講師プロフィール



総合指導

講師 古屋 邦 夫

御諏訪太鼓保存会（長野県）会長
（公財）日本太鼓財団技術委員会委員長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
中日本太鼓連合 会長

- 1967年 6 月に御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴53年を数える。
- 1970年より宗家小口大八氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟（現在の長野県太鼓連盟）の発足に携わる。
- 1978年10月、長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。
- 1998年 2 月に開催された長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。
- 1998年 4 月から当財団の技術委員会委員として活躍している。
- 2001年 4 月下旬～5 月上旬にかけ、バルト 3 国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。
- 2019年 3 月に中日本太鼓連合会長に就任。



専門講座

「専門講座講話」

講師 浅 野 昭 利

（一財）浅野太鼓文化研究所 理事長

白山市生まれ。慶長 14（1609）年より続く和太鼓製造技術を継承するとともに太鼓文化の振興と発展を目指し、太鼓演奏団体の養成や指導者育成、太鼓関連書籍の出版、イベント開催、講演活動などを行う。株式会社浅野太鼓楽器店代表取締役、浅野太鼓祭司株式会社代表取締役社長、太鼓の里響和館代表、NPO 法人おやこの広場あさがお理事長も務める。2006 年経済産業省より「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業 100 社」表彰、2007 年白山市より地域文化賞受賞。



専門講座

「御諏訪太鼓講座」(複式単打)

講師 松 枝 明 美

御諏訪太鼓保存会（長野県）副会長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
日本太鼓財団長野県支部 事務局長

- 1980年3月に御諏訪太鼓に入門、宗家である小口大八氏に師事、以来今年は太鼓歴39年を数える。
- 福島県の指導を皮きりに県内外チームの指導に努め、すでに100チームを越える。
また海外でも数多くの公演を行い、多くの海外チームを指導している。
- 1998年2月に開催された長野県オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行う。
- 1999年5月下旬～6月下旬にかけ、ペルー並びにボリビアにおける日本人移住100年祭記念公演に参加。
- 2001年4月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部事務局長、御諏訪太鼓保存会副会長に就任。



専門講座

「大江戸助六太鼓講座」(単式複打)

講師 小 林 正 道

大江戸助六太鼓（東京都）代表
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

大江戸助六太鼓 宗家

本郷生まれ。12才で盆太鼓を打ち始める。湯島天神盆太鼓コンテスト第一回・第三回優勝。1968年に東京初の和太鼓プロ集団助六太鼓として活動をスタート。大江戸助六太鼓を1982年に創設。70年代に国立劇場で創作太鼓としてたびたび取り上げられる。1989年ベルギーを皮切りに、40ヶ国以上で公演、旧ソ連各国への国際親善使節、国際交流基金派遣事業ほか、フランス、スイス、モロッコのフェスティバルに招聘。

また、助六斜め打法を継承する大江戸助六流団体は、国内他インドネシアやパリにも活躍しており、北米を中心に影響を強く受けたグループは少なくない。神田の稽古場では千名余の門人が育ち、国内外から来所が絶えない。2016年には、国立劇場にて宗家太鼓道60周年記念公演を実施。

多様化した和太鼓界の中で、笛や三味線などメロディ楽器を入れずに打楽器のみで音楽を奏でることにこだわり、ブレない美意識で和太鼓音楽を創り続けている。

講師プロフィール



専門講座

「締太鼓講座」(単式单打)

講師 渡 辺 洋 一

太鼓集団天邪鬼（東京都）代表
（公財）日本太鼓財団技術委員
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
関八州太鼓連合 会長

- 幼少の頃より盆太鼓を学び、1976年に日本初の和太鼓プロ団体である助六太鼓に入門。以後プロ奏者として活動する。
- 1986年12月、創作和太鼓奏者として活動するために太鼓集団天邪鬼を発足。以後、和太鼓音楽を広げようと模索し、1988年に天邪鬼パフォーマンスThe Unknown Worldを作曲。多様な楽器を和太鼓に組み入れたことで、ジャンルの壁を飛び越えた新しい和太鼓音楽を発表し、国内外のアーティストと精力的にセッションを行う等、多彩な音楽活動が続けている。また、全国各地の創作和太鼓の作曲・指導を手掛け、全国大太鼓コンテストにおいては、数多くの優勝者を輩出している。2003年度には文化庁より“特別顧問 文化交流使”を任命され、米国デンバーに於いて1ヶ月の和太鼓指導を行なう。



基本講座

「3級基本講座」

講師 安 江 ^{のぶ} 信 ^{ひさ}

手取亢龍太鼓保存会（石川県）
（公財）日本太鼓財団技術委員
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

この講座は、3級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1989年、手取亢龍太鼓を結成。リーダーとして地元に伝わる虫送り太鼓のリズムを残しながら、現在の演奏スタイルを確立する。
- 石川県太鼓連盟企画副委員長として、連盟組曲100人太鼓「加賀の響き、能登の響き」の作調・指導をした。また、石川県太鼓連盟主催の初心者教室、県立聾学校中学部の和太鼓クラブ、県内高校演劇クラブ、全国海づくり大会での合同演奏を指導している。
- その他、松任市保育園児600人虫送り太鼓の合同演奏、スポレク石川2000での100人太鼓の指導等を行っている。
- 日本太鼓ジュニアコンクールでは、第1回、第2回大会ともに舞台監督として活躍した。

講師プロフィール



基本講座

「4級基本講座」

講師 安藤 王^{きみ}子^こ

天邪鬼流 和太鼓 麗彩（岐阜県）代表
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

この講座は、4 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 岐阜県公立学校教職員採用時、赴任地において和太鼓チームに参加し和太鼓を始める。
- 和太鼓チームで活動するとともに、（公財）日本太鼓財団主催の講習会に参加。
- 2006年 1 級公認指導員に認定
- 2009年 5 月 太鼓集団天邪鬼代表渡辺洋一氏に師事し、天邪鬼流 和太鼓 麗彩を発足。太鼓から打ち出される音響の凛とした美しさ、女性らしい華麗なパフォーマンスに挑戦し、人々の魂を呼び起こし、喜びを与える太鼓を追及している。技術の向上を図るとともに、後進の育成にも力を入れている。



基本講座

「5級基本講座」

講師 川口 亜^あ香^こ

天邪鬼流 和太鼓 麗彩（岐阜県）
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

この講座は、5 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1988年瑞穂市（旧穂積町）の太鼓保存会に入会し、和太鼓を始める。保存会にて活動を行うとともに、市が主催するクラブ活動などで子供たちに和太鼓の楽しさを伝える。
- 又、岐阜県の『教科指導講座小・中・高音楽（日本の伝統音楽）』では、教師を対象に指導。文化庁や県の支援事業などでは、学校の授業や文化祭等において、学生たちを対象に太鼓の基本的な知識や演奏指導などを通して、和太鼓の普及に努める。
- 2003年、サントリーホールにて開催された『公益社団法人岐阜県交響楽団』の創立50周年コンサートに参加。
- （財）日本太鼓連盟【現（公財）日本太鼓財団】主催の講習会に参加し 5 級基本講座から学び始め、2007年 1 級公認指導員資格を取得。
- 2009年 5 月『太鼓集団天邪鬼』の渡辺洋一氏に師事し、『天邪鬼流 和太鼓 麗彩』を発足。現在に至る。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30才以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10才以上の年齢に達した者。

公益財団法人日本太鼓財団概要

＜設 立 日＞ 1997年11月11日

＜公益財団移行日＞ 2012年 4 月 1 日

＜資 産＞ 基本財産 3 億円

＜加盟支部数＞ 45支部（41都道府県）

＜加盟団体数＞ 約700団体

＜会 員 総 数＞ 約19,000人

＜役 員＞	会 長	松本 英昭	（一社）地方公務員共済組合協議会会長
	副 会 長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
	副 会 長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
	理 事 長	塩見 和子	常 勤
	常務理事	大澤 和彦	常 勤
	理 事	石井 幹子	（株）石井幹子デザイン事務所代表取締役
	理 事	大宅 映子	評論家
	理 事	島津 久永	（公財）山階鳥類研究所顧問
	理 事	中西 由郎	元（公財）日本ゲートボール連合専務理事
	理 事	山内 強嗣	（福）富岳会理事長

＜評 議 員＞	評 議 員	大竹 英雄	（公財）日本棋院顧問（名誉碁聖）
	評 議 員	岡田 知之	（公社）日本吹奏楽指導者協会会長
	評 議 員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
	評 議 員	北村 汎	元駐英大使
	評 議 員	佐藤 淳子	（一財）ライフ・プランニング・センター理事
	評 議 員	高島 肇久	（株）海外通信・放送・郵便事業支援機構取締役会長
	評 議 員	濱田麻記子	（株）林原チャンネル代表取締役社長
	評 議 員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
	評 議 員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
	評 議 員	渡辺 貞夫	音楽家

＜監 事＞	監 事	長内 健	弁護士 長内法律事務所
	監 事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

（敬称略）

2019年度の主な事業活動予定

◇第23回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2019年5月24日(金)

場 所：草月ホール(東京都港区)

共 催：一般社団法人バードライフ・インターナショナル東京

出演団体：6団体

◇第4回大学太鼓フェスティバル

期 日：2019年8月29日(木)

場 所：文京シビックホール大ホール(東京都文京区)

共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会

出演団体：20団体

◇第21回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2019年10月6日(日)

場 所：倉敷市玉島文化センター(岡山県倉敷市)

共 催：社会福祉法人富岳会

主 管：日本太鼓財団岡山県支部

出場団体：30団体程度

◇第34回国民文化祭・にいがた2019「太鼓の祭典」

期 日：2019年10月13日(日)

場 所：上越文化会館(新潟県上越市)

主 催：文化庁、厚生労働省、新潟県、新潟県教育委員会、第34回国民文化祭、
第19回全国障害者・芸術文化祭新潟県実行委員会、上越市、
上越市教育委員会、第34回国民文化祭、第19回全国障害者・
芸術文化祭上越市実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団

主 管：日本太鼓財団新潟県支部

出演団体：32団体

◇第3回浅草太鼓祭

期 日：2019年11月3日(日・祝)

場所(予定)：隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)

主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部

出演団体：20団体程度

◇第16回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2019年11月17日(日)

場 所：輪島市文化会館(石川県輪島市)

主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社

主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

出場団体：30団体程度

◇第22回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2020年3月22日(日)

場 所：名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知県名古屋市)

主 管：中日本太鼓連合、日本太鼓財団愛知県支部

出場団体：60団体程度

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

◇第 66 回日本太鼓全国講習会（岐阜県）
期 日 2019 年 9 月 21 日(土)・22 日(日)
開催地 岐阜県高山市

◇第 67 回日本太鼓全国講習会（佐賀県）
期 日 2020 年 2 月 15 日(土)・16 日(日)
開催地 佐賀県佐賀市

日本太鼓支部講習会（支部主催）

◇第 87 回日本太鼓支部講習会（北海道道西）
期 日 2019 年 9 月 28 日(土)・29 日(日)
開催地 北海道岩見沢市

◇第 88 回日本太鼓支部講習会（兵庫）
期 日 2019 年 12 月 7 日(土)・8 日(日)
開催地 兵庫県豊岡市

◇第 89 回日本太鼓支部講習会（岡山）
期 日 2019 年 12 月 21 日(土)・22 日(日)
開催地 岡山県岡山市

◇第 90 回日本太鼓支部講習会（大分）
期 日 2020 年 1 月 25 日(土)・26 日(日)
開催地 大分県由布市

◇第 91 回日本太鼓支部講習会（栃木）
期 日 2020 年 2 月 1 日(土)・2 月 2 日(日)
開催地 栃木県矢板市

◇第 92 回日本太鼓支部講習会（茨城）
期 日 2020 年 2 月 29 日(土)・3 月 1 日(日)
開催地 茨城県取手市

* 各事業、講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式ホームページまたは財団事務局（Tel. 03-6205-4377）までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2019年6月現在)

級 \ 区分	公認指導員	技術認定員
1 級	45 名	201 名
2 級	36 名	393 名
3 級	160 名	1,410 名
4 級	－	2,507 名
5 級	－	7,849 名
計	241 名	12,360 名

MEMO



〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
Toranomom 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp